

一本松税務署長賞

「税金に支えられて」

一本松市立一本松第三中学校

三年氏家 静来

います。

もし、税金がなくなつてしまつたら、私達の生活は

どのようなになつてしまつのでしょうか。火災が起きて

も消防車はこないので自分

「なぜ物を買うと消費税がつくの?」と税金について知らなかつた私はそう思つていま

達でどうにかして消火するしかありません。

しかし、だんだん税金について学ぶ機会が増え、「税金は大切な物なんだ」と知りました。

少し自分のまわりを見渡しただけで、税金がたくさん使われていることに気づきました。

毎日当たり前のように過ごしてこむ生活の中には、国民が納めている税があるからこそ、成り立つ生活があるのです。その一つとして挙げられることは、私達が普段通つている学校です。そして、学校で使つてている教科書、

机やイス、実験に使う顕微鏡などの道具、みな税金によつてある物です。今挙げた物の他にもたくさんあります。

他にも、部活の大会等で使つ体育馆、子供達が遊ぶ公園などの施設にも税金は使われて

ないためにも、税で戻ってきた物を大切にし

ようつと思いました。

国民が納めた税金は住みやすい地域社会を作り、公共サービスとして私達のところへ戻つてきますが、そのサービスや施設を国民みんなが平等に利用出来るようにするためにも、

負担する能力に応じて公平にすることが大切ではないのかと思いました。

私は、国民によつて納められている税金が住みやすい地域社会を作るために使われてい

すしかありません。雪が降る地域では、自分達で道路を直して、倒れた木は協力でもしてどかすしかありません。雪が降る地域では、自分

達で道路を雪かきするしかありません。みなさんどうですか。自分達の力だけでこんなこ

と出来ますか。こう考えると税金がどれだけ私達の生活の中で役立つているか、すごく分

かります。もし、本当に税金がなかつたとしたら、この世の中大変なことになつていただ

らうと思います。

今の地域社会が、五年後、十年後、二十年後とどんどんよくなればいいと思います。

みんなで、支え合い、協力し合い、よりよ

い日本になれたらと、私は思います。

今なら、先生がある口言つた、「教科書は大切に」の意味がよく分かります。今持つている教科書の中には、一生懸命働いた親のお金も入つていて、自分が払つた税も入つていてと言えます。だから、納めた税を無駄にし

